

森中だより

厚木市立森の里中学校6月1日現在
 1年生 68名
 2年生 65名
 3年生 51名
 全校 184名
 発行責任者 平井 真澄
 電話 (046) 248-0727



HP <http://www.edu.city.atsugi.kanagawa.jp/morinosato-js/>

第32回森陵祭 体育大会

5月27日(土)天候にも恵まれ、第32回森陵祭体育大会が「想～われらの闘志よ、永遠に響け」のスローガンのもと、盛大に開催されました。4月の抽選会で決まった赤組団(3-1、2-2、1-1)と白組団(3-2、2-1、1-2)に分かれ、ムカデ競争や綱引き、色別対抗リレー、クラス全員リレー、各学年独自の学年創作種目等を行いました。また、3年生を中心に時間をかけて練習した応援合戦では、赤組団・白組団ともに工夫を凝らした掛け声やダンスなどを披露しました。

体育大会実行委員が中心となり全校生徒で創り上げた体育大会は、応援や参観をしてくださった多くの皆様のお力を得て大成功に終わることができました。ありがとうございました。



選手宣誓



色別リレー



綱引き



1学年種目



2学年種目



3学年種目



白組 応援



赤組 応援

実行委員長のことば(閉会式) 3年1組 T・Y

皆さん今日はお疲れさまでした。

皆さんは今の自分にできることをやりきれたでしょうか。

やりきれたという人も、悔しいという人もいると思います。やりきれたという人はこれまで一生懸命頑張ってきた人だと思います。悔しいという人は最後まであきらめず戦った人だと思います。どちらの人であれ勝利という一つの目標に向かって戦ったそれぞれの胸の中には様々な想いがあるはず。その想いは仲間と手を取り合い、努力を重ねてきたからこそ生まれたものではないでしょうか。

こういった私たち一人ひとりの想いは私たちの絆をより一層深めるものになるでしょう。体育大会を通じて得た、深い絆を今日だけのもの終わらせるのではなくこの先もずっと変わらないものにしましょう。そして今日、この日の想いを胸にこれからの学校生活をよりよいものにしていきましょう。

最後に体育大会を支えてくださった先生方、保護者のみなさんありがとうございました。

これからも深い絆を胸に頑張っていきますので、今後も応援よろしくお祈いします。



体育大会の振り返り(3年生)から

- ・スローガンを考えた時には思いもつかなかったが、私たちの思い出として本当に心に残る楽しいものだった。(S・S)
- ・予行練習などは本番の動きを意識して行動できたのでよかった。また係の仕事は準備が結構大変だったけど、責任を持って取り組めた。(S・N)
- ・応援は団長を中心に赤組の絆がもっと深まった。(N・A)
- ・縦割りでの応援合戦は積極的に取り組めた。みんなこっちが声を出したら反応してくれたから。(S・K)
- ・みんなでバトンパスもでき、他の学年とも関わられた。(H・T)
- ・放送の音楽を選んだり、実況をすることで本番を盛り上げられたと思う。(Y・H)
- ・応援は3年がみんなを引っ張り、1・2年生が協力してくれた。(A・Y)
- ・体育委員が積極的に動いていたので、いいと思った。(H・K)



結団式1



結団式2



全体練習



応援練習